

プロポーザル方式における特定結果書

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 業務名 | 備讃瀬戸航路附帯施設流況変化予測検討業務 |
| 2 所属事務所 | 高松港湾・空港整備事務所 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 | 令和7年9月17日 |
| 5 公示日 | 令和7年8月25日 |
| 6 特定通知日 | 令和7年10月23日 |

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
(株)エコー	有	
(株)東京久栄 四国営業所	無	技術提案書を審査した結果、他社が優位と判断したため。
(株)いであ 四国支店	無	技術提案書を審査した結果、他社が優位と判断したため。
三井共同建設コンサルタント(株) 四国営業所	無	技術提案書を審査した結果、他社が優位と判断したため。

プロポーザル評価表

1. 件名 備讃瀬戸航路埋没対策技術課題検討業務
2. 所属事務所 高松港湾・空港整備事務所
3. 技術提案書の特定通知日 令和7年10月23日

業 者 名		技術評価点の内訳				技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	特定テーマ			
				特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30	170		220	
(株)エコー		20	25	156		201	特定
(株)東京久栄		20	16	94		130	
(株)いであ		20	29	117		166	
三井共同建設コンサルタント(株)		20	23	129		172	

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 業務名 | 備讃瀬戸航路附帯施設流況変化予測検討業務 |
| 2 所属事務所 | 高松港湾・空港整備事務所 |
| 3 方式(〇〇型プロポーザル方式) | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 公示日 | 令和7年8月25日 |
| 5 選定通知日 | 令和7年9月17日 |

参加表明書提出者	選定の有無	選定されなかった理由
(株)エコー	有	
(株)東京久米 四国営業所	有	
(株)いであ 四国支店	有	
三井共同建設コンサルタント(株) 四国営業所	有	

【令和7年度 公募型・簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

件名	備讃瀬戸航路附帯施設流況変化予測検討業務		
業務概要・数量	<p>本業務は、備讃瀬戸航路附帯施設を検討するにあたり、埋立による潮流の変化及び工事に伴う濁りの周辺海域への拡散を把握するため、坂出港総社地区において流況シミュレーション・濁り拡散シミュレーションを実施するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 1式 ・資料収集整理 1式 ・流況変化予測 1式 ・協議・報告 1式 ・成果物 1式 		
	業務区分	業務の等級	発注形態
	建設コンサルタント等	A	単体設計共同体
技術提案書のヒアリング実施日	入札予定日	履行期間	
令和7年10月9～14日	令和7年11月7日	令和8年3月27日	

ランク：建設コンサルタント等 A等級

契約形態：簡易公募型プロポーザル方式

企業の同種業務実績：以下の①及び②を実施した業務（①、②は別件業務で可）
①海域における流況シミュレーションを実施した業務
②海域における濁りシミュレーションを実施した業務

企業の類似業務実績：海域における流況シミュレーションを実施した業務

特定テーマ：坂出港総社地区における海域特性を踏まえた流況予測シミュレーションを実施するうえでの課題、着眼点及び解決方法について

技術者の資格：
・技術士（総合技術監理部門（建設又は環境）、建設部門又は環境部門）
・博士（業務に該当する分野）
・APECエンジニア（業務に該当する分野）
・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者又は土木学会1級土木技術者
・RCCM（港湾及び空港部門、建設環境部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者
・発注者が上記と同等であると認めた者

技術者の同種業務実績：企業と同じ
技術者の類似業務実績：企業と同じ

[illegible]